陶器瓦は大変優れた屋根材です。

高耐久

【塗り替えるメンテナンス不要】

陶器瓦は自然素材である粘土と釉薬を高温(1130℃)で焼き締めた、表面がガラス質の皮膜で覆われた陶器質の屋根材です。変色や変質を起こしにくく、時間が経過しても美しい外観を保つことができ、他の屋根材のように塗装を塗り替えるなどのメンテナンスも必要ありません。高耐久で経済的な屋根材です。

ランニングコストを比較すると、約10年で違いがでます。
(屋根100㎡の場合)

	陶器瓦	化粧スレート
塗替え不要 [10年経つと]	約3,000円／㎡の特殊塗料にて塗装	
	+0円	+約30万円
	0円	約30万円
塗替え不要 [20年経つと]	約3,000円／㎡の特殊塗料にて塗装	
	+0円	+約30万円
	0円	約60万円

不燃材

建築基準法第2条9項に基づき国土交通省告示1400号に瓦は不燃材料として定められています。1100℃以上の高温で焼き固められているので通常の火災に対して燃焼、変形、溶融、亀裂、有害なガスの発生はありません。

断熱

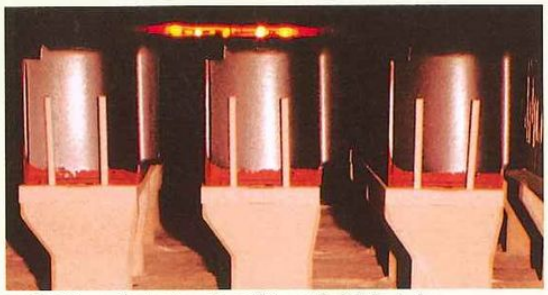
陶器瓦は高断熱材です。夏の熱気、冬の冷気も屋内に伝えにくいので1年中快適に過ごせます。

遮音

陶器瓦は遮音性も優れています。屋根を打つ激しい雨音も全く気になりません。

安心

原材料は自然素材の粘土、粘土を高温で焼き締めることにより、強度を出しています。人体に有害なアスベスト(石綿)は一切含まれておりません。



▲高温(1130℃)のトンネル窯にて焼成されます。

製品に関するご注意

粘土瓦は天然原料を使った自然素材であるため、下記の要因が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく粘土瓦製品としての一般的性質であり、屋根材としての品質上の問題はありませんので安心してご使用ください。

色ムラ

粘土成分の違いや、焼成窯内雰囲気の変化により微妙な色ムラが発生している場合があります。



ネジレ、寸法

焼き物特有の若干のネジレ、バラツキにより施工後に瓦と瓦の間に若干の隙間が発生する事もあります。



貫入(かんにゅう・表面亀裂)

瓦には貫入(かんにゅう)と呼ばれる、釉薬表面に細かい亀裂が発生している場合があります。窯から出してすぐに発生する貫入状態を直接貫入といいます。釉薬と素地(粘土)の収縮が同じ程度に調合した色の瓦は直接貫入の発生は少なく、施工後徐々に貫入が発生します。これを経年貫入といいます。



ピンホール

瓦には釉薬表面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物(イワ木、小石等)などで燃焼時に発生するものです。(特に粘土に含まれる小石は、瓦の強度を保つために必要不可欠な素材でありますが、焼成時には陥没しピンホールになる原因となります。)



美銀色のご注意

美銀色は、瓦表面に細かなキズや形状によっては釉キズが発生する場合があります。また、指紋・油などの汚れが付くと取れにくいので素手でのお取り扱いはご注意ください。



細かなキズ



瓦についた油汚れ

安全に関するご注意

当社製品を使用される際は、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に基づく施工を推奨します。
なお、粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。
(地域・ハウスメーカー毎に施工方法が異なる場合があります。)

- 寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事を必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- 施工後、専門工事業者以外の方が屋根面に上ることは、落下等非常に危険です。また、雨漏り等の原因になることもありますので絶対に登らないでください。
- 陶器瓦表面はガラス質であり、滑りやすいため、特に朝露・雨などで表面が濡れている場合は危険ですので絶対に屋根面に登らないでください。

※本仕様は商品改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。※印刷物と実物は色が異なる場合があります。実物のサンプルなどでお確かめください。

製造・販売

Tsuruya 株式会社 鶴弥

本社 〒475-8528 愛知県半田市州の崎町2番地12

0120-817-268

モバイルサイトはこちら→

ホームページ www.try110.com

業務部	TEL.0569-29-2311 FAX.0569-29-2881 (入出荷・受注)
開発室	TEL.0569-49-0550 FAX.0569-49-0553 (製品の仕様・施工)
営業部	TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566 (販売・価格)
営業企画部	TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566 (カタログ・太陽光)
事業開発室	TEL.0569-29-4699 FAX.0569-28-5566 (リフォーム・リサイクル)
丸福支店	〒939-1554 富山県南砺市安居298番地 TEL.0763-22-2549 FAX.0763-22-7097
仙台営業所	〒983-0002 宮城県仙台市宮城野区蒲生字二本木138 TEL.022-254-1580 FAX.022-254-1581

特約店

2011年10月現在